

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年12月28日(2017.12.28)

【公表番号】特表2016-518954(P2016-518954A)

【公表日】平成28年6月30日(2016.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-039

【出願番号】特願2016-516273(P2016-516273)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/39 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/39

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月17日(2017.11.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

除細動器であって、

除細動器ショックを生成するのに適した放電レートをコンデンサに提供するよう構成される第1の電池と、

前記第1の電池より大きい容量を持つ電源と、

前記第1の電池及び前記電源に結合され、前記第1の電池及び前記電源の間の接続、並びに前記第1の電池及び前記電源の各々から前記コンデンサへの接続を選択的にイネーブルにするよう構成される電源制御モジュールとを有し、

前記電源制御モジュールが、前記コンデンサから、前記第1の電池から、及び前記電源からのフィードバックに基づき、前記接続を選択的にイネーブルにし、前記コンデンサの充電レートを上昇させるようエネルギー源の構成を調整する、除細動器。

【請求項2】

前記電源が、第2の電池を含む、請求項1に記載の除細動器。

【請求項3】

前記電源が、直流ソース及び交流ソースの1つを含む、請求項1に記載の除細動器。

【請求項4】

前記電源制御モジュールが前記第1の電池及び前記電源の間の接続、並びに前記第1の電池及び前記電源の各々から前記コンデンサへの接続を選択的にイネーブル又はディスエーブルにするよう構成されるコントローラを含む、請求項1に記載の除細動器。

【請求項5】

前記電源が、前記第1の電池を充電するよう構成される、請求項1に記載の除細動器。

【請求項6】

前記電源制御モジュールにより制御される1つ又は複数の追加的な電池を更に有する、請求項1に記載の除細動器。

【請求項7】

除細動器であって、

除細動器ショックを生成するのに適した放電レートをコンデンサに提供するよう構成される第1の電池と、

前記第1の電池より大きい容量を持つ第2の電池と、

前記第1の電池及び前記第2の電池の間に結合され、前記第1の電池及び前記第2の電池の間の接続、並びに前記第1の電池及び前記第2の電池の各々から前記コンデンサへの接続を選択的にイネーブルにするよう構成される電源制御モジュールと、

前記電源制御モジュール及び前記コンデンサに結合され、ショック供給デバイスに対する前記コンデンサの放電を可能にする供給回路であって、前記コンデンサの状態に関するフィードバックを前記電源制御モジュールに提供する供給回路とを有し、

前記電源制御モジュールが、前記供給回路を通して前記第1の電池及び前記第2の電池から、並びに前記供給回路を通して前記コンデンサからのフィードバックに基づき、前記接続を選択的にイネーブルにし、前記コンデンサの充電レートを上昇させるようエネルギー源の構成を調整する、除細動器。

【請求項8】

前記電源制御モジュールが、前記第1の電池及び前記第2の電池の間の接続、並びに前記第1の電池及び前記第2の電池の各々から前記コンデンサへの接続を選択的にイネーブル又はディスエーブルにするよう構成されるコントローラを含む、請求項7に記載の除細動器。

【請求項9】

前記第2の電池が、前記第1の電池を充電するよう構成される、請求項7に記載の除細動器。

【請求項10】

前記電源制御モジュールにより制御される1つ又は複数の追加的な電池を更に有する、請求項7に記載の除細動器。

【請求項11】

除細動器を充電する方法において、

除細動器ショックを生成するのに適した放電レートをコンデンサに提供するよう構成される第1の電池と、前記第1の電池より大きい容量を持つ電源と、前記第1の電池及び前記電源に結合され、前記第1の電池及び前記電源の間の接続、並びに前記第1の電池及び前記電源の各々から前記コンデンサへの接続を選択的にイネーブルにするよう構成される電源制御モジュールとを提供するステップと、

フィードバックに基づき、前記接続を選択的にイネーブルにする前記電源制御モジュールにより前記コンデンサを充電するステップと、

前記コンデンサから、前記第1の電池から、及び前記電源からのフィードバックを前記電源制御モジュールで受信し、前記コンデンサの充電レートを上昇させるようエネルギー源の構成を調整するステップとを有する、方法。

【請求項12】

前記電源が、前記電源制御モジュールに基づき、前記第1の電池を充電するよう構成される第2の電池を含む、請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記電源が、直流ソース及び交流ソースの1つを含む、請求項11に記載の方法。

【請求項14】

前記コンデンサの充電速度を改善するため、前記第1の電池及び前記電源の間の接続、並びに前記第1の電池及び前記電源の各々から前記コンデンサへの接続を選択的にイネーブル又はディスエーブルにするステップを更に有する、請求項11に記載の方法。

【請求項15】

(i) 前記電源制御モジュールにより1つ又は複数の追加的な電池を制御するステップ、又は (ii) ショック供給デバイスを通して前記コンデンサを放電することによりショックを供給するステップの少なくとも1つを更に有する、請求項11に記載の方法。